

生産概況で「多忙」とする品目が減少し、見通しも通信機器、電子部品などの分野で生産減か。

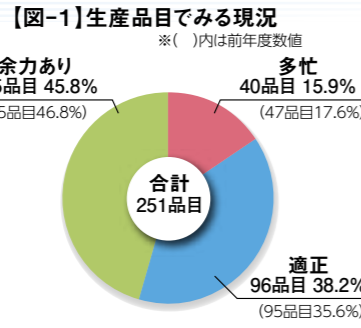
調査について
 目的 県内主要発注企業の外注状況、下請企業に対する技術・加工等のニーズを把握し、下請取引紹介・あっせんの円滑化に資すること。
 対象企業 岩手県内所在の発注を主とする登録企業 94社
 調査方法 訪問によるヒアリング調査
 調査時点 平成24年2月
 コメント 製造分野別では、「その他」についてはコメント(解説)していない。

当センターでは県内の主要発注先を対象に「外注ニーズ調査」を実施しました。受注活動の参考としていただくため、以下に調査結果の概要をお知らせします。

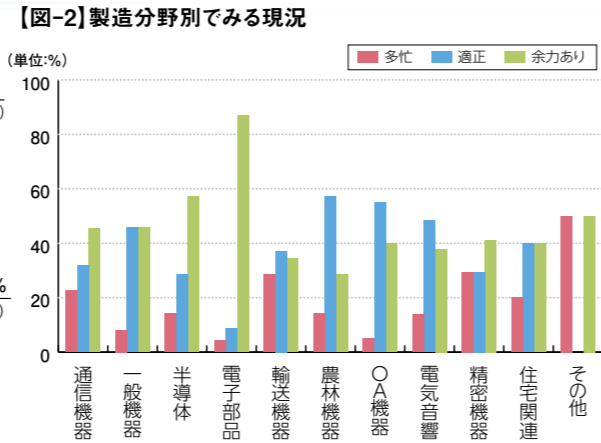
県内発注企業生産状況

① 現況

回答企業数94社の生産概況を生産品目総数251品目についてみると、「多忙」とする品目が40品目15.9%、「適正」が96品目38.2%、「余力あり」が115品目45.8%となり、前年度と比較して「多忙」が7品目1.7%減少、「適正」が1品目2.6%増加、「余力あり」が10品目1.0%減少している。【図-1】

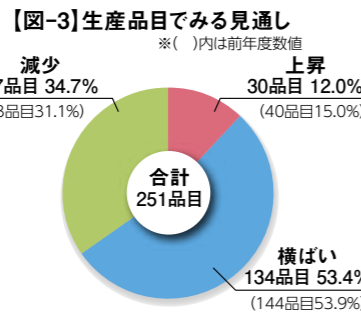


これを製造分野別にみると、「多忙」は精密機器が29.4%(前年度45.0%)で最も高く、次いで輸送機器が28.6%(前年度16.7%)となっている。「適正」は農林機器が57.1%(前年度46.7%)で最も高く、次いでOA機器が55.0%(前年度58.3%)となっている。「余力あり」は電子部品が87.0%(前年度83.3%)で最も高く、次いで一般機器が45.9%(前年度53.2%)となっている。【図-2】

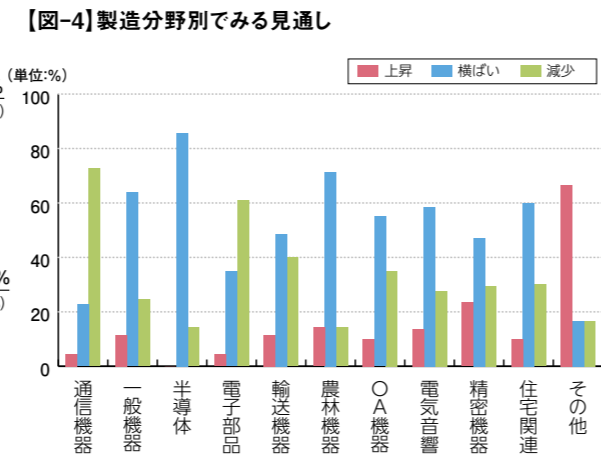


② 見通し

今後の見通しを生産品目総数251品目についてみると、「上昇」が30品目12.0%、「横ばい」が134品目53.4%、「減少」が87品目34.7%となり、前年度と比較して「上昇」が10品目3.0%減少、「横ばい」が10品目0.5%減少、「減少」が4品目3.6%増加している。【図-3】



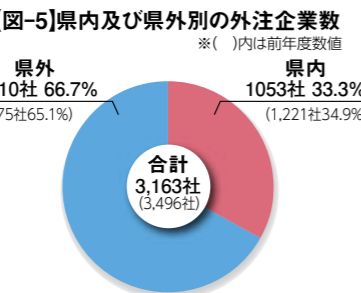
これを製造分野別にみると、「上昇」は精密機器が23.5%(前年度45.0%)で最も高く、次いで農林機器が14.3%(前年度26.7%)となっている。「横ばい」は半導体が85.7%(前年度62.5%)で最も高く、次いで農林機器が71.4%(前年度66.7%)となっている。「減少」は通信機器が72.7%(前年度45.5%)で最も高く、次いで電子部品が60.9%(前年度45.8%)となっている。【図-4】



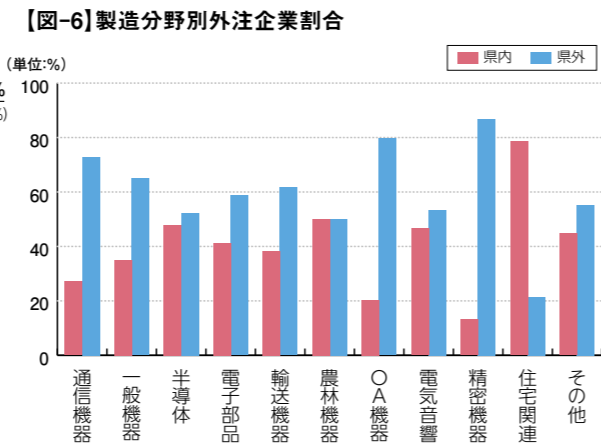
県内発注企業の外注状況

① 外注企業数

回答企業94社が外注している企業数は3,163社あり(延べ数、以下同じ)、これを県内及び県外別で見ると、「県内」が1,053社で33.3%、「県外」が2,110社で66.7%となり、前年度と比較して「県内」の割合が若干減少している。【図-5】



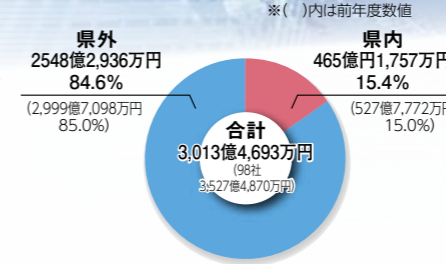
これを製造分野別にみると、一般機器が749社で最も多く、次いで精密機器が604社、輸送機器が316社となっている。さらに県内及び県外別で県内への外注割合が高い製造分野は、住宅関連の33社78.6%、農林機器の95社50.0%、半導体の132社47.8%となっている。逆に県外への外注割合が高い製造分野は、精密機器の524社86.8%、OA機器の224社79.7%、通信機器の164社72.9%となっている。【図-6】



② 外注金額

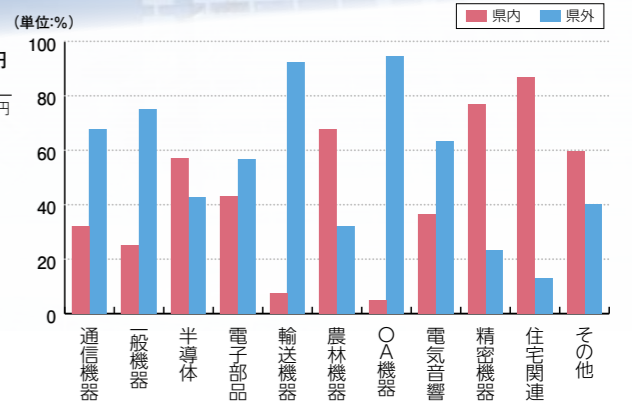
回答企業94社の1年間での外注金額は、3,013億4,693万円となっている。このうち県内への外注は465億1,757万円15.4%、県外への外注は2,548億2,936万円84.6%となっている。【図-7】

【図-7】県内及び県外別の外注金額



これを製造分野別にみると、県内への外注は住宅関連が87.0%で最も高く、次いで精密機器が76.8%、農林機器が67.8%となっている。一方、県外への外注についてみると、OA機器が94.7%で最も高く、次いで輸送機器が92.3%、一般機器が75.0%となっている。【図-8】

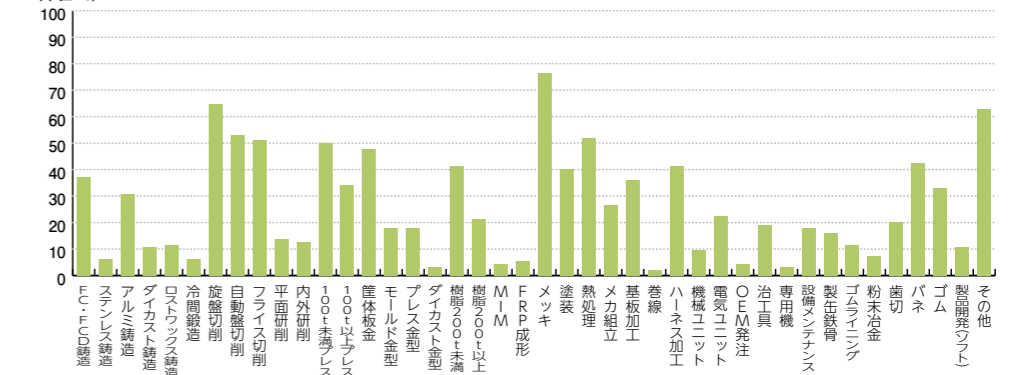
【図-8】製造分野別外注金額の割合



外注している加工内容

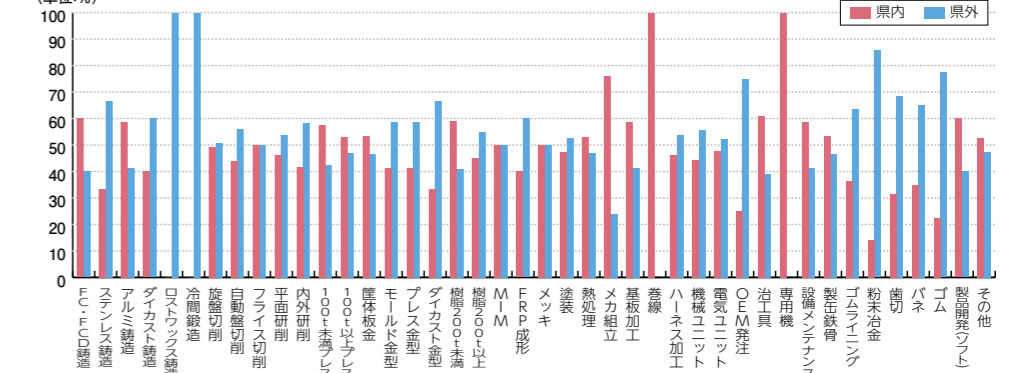
回答企業94社が外注している加工内容をみると、「メッキ」が72社76.6%と最も高く、次いで「旋盤切削」の61社64.9%、「自動盤」の50社53.2%となっている。【図-9】

【図-9】加工内容別外注割合



これを県内及び県外別にみると、県内へは「巻線」及び「専用機」が100.0%で最も高く、次いで「メカ組立」が76.0%、「治工具」が61.1%となっている。県外へは「ロストワックス鑄造」及び「冷間鍛造」が100.0%で最も高く、次いで「粉末冶金」が85.7%、「OEM発注」が75.0%となっている。【図-10】

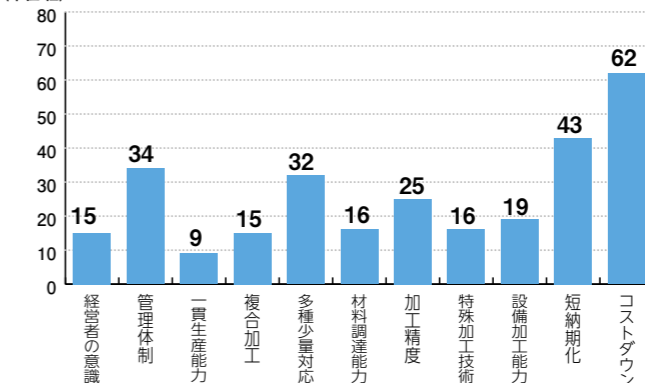
【図-10】加工内容別県内及び県外企業割合



県内発注企業からの県内受注企業に求められる課題

県内の発注企業が、現在、県外の企業に外注している案件について、県内の企業に切替えるとした場合に求められる課題は、「コストダウンへの対応力」が62社(66.0%)、「短納期化への対応力」が43社(45.7%)、「管理体制のレベル」34社(36.2%)、「多種少量生産への対応力」32社(34.0%)、「加工精度」25社(26.6%)となっている。【図-11】

【図-11】外注企業(県内受注企業)に求められる課題



お問い合わせ
 ものづくり振興グループ
 TEL 019-631-3822
 FAX 019-631-3830